



## 平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月28日

上場会社名 株式会社ノバレーゼ 上場取引所 東  
 コード番号 2128 URL <http://www.novarese.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浅田剛治  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 田中雅樹 (TEL) 03(5524)1122  
 四半期報告書提出予定日 平成26年5月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	3,099	39.6	54	—	53	—	25	—
25年12月期第1四半期	2,219	11.3	△413	—	△413	—	△384	—

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 18百万円(—%) 25年12月期第1四半期 △376百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	2.46	—
25年12月期第1四半期	△37.34	—

(注) 当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第1四半期	12,125	6,095	50.3
25年12月期	11,767	6,221	52.9

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 6,095百万円 25年12月期 6,221百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	1,200.00	—	14.00	—
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	13.00	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。平成25年12月期第2四半期末につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

### 3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,950	19.3	520	269.8	520	285.5	300	—	29.16
通期	15,300	10.1	1,910	15.8	1,910	16.6	1,150	62.8	111.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年12月期1Q	10,717,200株	25年12月期	10,717,200株
26年12月期1Q	430,600株	25年12月期	430,600株
26年12月期1Q	10,286,600株	25年12月期1Q	10,286,600株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注)当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、【添付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足資料の入手方法について)

決算補足資料は平成26年4月28日(月)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成26年1月1日～平成26年3月31日)におけるわが国経済は、各種経済政策効果が下支えする中、企業収益・雇用情勢の改善や個人消費の増加など回復基調の継続が見られました。しかしながら、当社が属するブライダル業界においては、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動による景気減速懸念など、先行きについては注視が必要な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループにおきましては、「Rock Your Life 世の中に元気を与え続ける会社でありたい」との経営理念のもと、重点施策について取り組みを行ってまいりました。

新たな施策としては、これまで外注しておりました婚礼引き菓子について、社内からの応募によるコンペティションにより選定し、プライベートブランドを開発することで、他社との差別化を図りました。また、同引き菓子は子会社である㈱タイムレスが提携する他社婚礼会場でも販売を開始する予定であります。

ブライダル事業の店舗展開については、ザ ロイヤル ダイナスティ(さいたま市大宮区)の大規模リニューアルについて平成26年11月再稼働に向け準備に注力し、また、大型商業地区「セントラルポートちば」内に千葉県初進出となる「アマンダンセイル」(千葉市中央区)の開業準備を推進し、更なる営業基盤および将来収益の拡大に努めました。レストラン特化型事業については、セラフィーナブランドの国内2号店となる「セラフィーナ ニューヨーク さいたま新都心店」(さいたま市中央区)を平成26年4月に開業すべく準備に取り組みました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の受注高は、ザ ロイヤル ダイナスティリニューアルによる受注活動の一時中止の影響により888組(前年同期比2.6%減)となりましたが、受注残高は2,153組(前年同期比3.8%増)と堅調に推移いたしました。また、売上高につきましては3,099百万円(前年同期比39.6%増)となり、営業利益は54百万円(前年同期は413百万円の営業損失)、経常利益は53百万円(前年同期は413百万円の経常損失)、四半期純利益は25百万円(前年同期は384百万円の四半期純損失)と前年同期より大幅増益となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間末における当社グループが展開する店舗数は以下のとおりであります。

セグメント	ブライダル事業				レストラン 特化型事業
	ゲストハウス	中価格帯施設	ドレスショップ	提携施設	
店舗数	22	3	15	2	6

セグメント別の状況は次のとおりであります。

(ブライダル事業)

ブライダル事業においては、前連結会計年度に開業した「旧桜宮公会堂」や「辻家庭園」が通期で寄与したことから、売上高は2,928百万円(前年同期比37.0%増)、セグメント利益は385百万円(前年同期は139百万円のセグメント損失)となりました。

(レストラン特化型事業)

レストラン特化型事業においては、前連結会計年度に開業したレストランが通期で寄与したことから、売上高は170百万円(前年同期比106.1%増)となりましたが、当第1四半期連結累計期間に開業したフレンチレストラン「JG Jean-Georges Tokyo」や開業準備中である「セラフィーナ ニューヨーク さいたま新都心店」のイニシャルコストなどの影響によりセグメント損失は109百万円(前年同期は25百万円のセグメント損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産総額は、12,125百万円となり、前連結会計年度末に比べ357百万円増加いたしました。主な要因は、運転資金の借入れ等により現金及び預金が211百万円増加したことによるものであります。

### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債総額は、6,029百万円となり、前連結会計年度末に比べ483百万円増加いたしました。主な要因は、法人税等の納付により未払法人税等が683百万円および約定弁済により長期借入金(1年内返済予定の長期借入金含む)が285百万円それぞれ減少しましたが、運転資金の借入れにより短期借入金が1,360百万円増加したことによるものであります。

### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産総額は、6,095百万円となり、前連結会計年度末に比べ125百万円減少いたしました。主な要因は、利益剰余金において四半期純利益の計上により25百万円増加いたしましたが、前事業年度の期末配当を144百万円実施したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年1月29日に公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,495,585	1,707,220
売掛金	179,731	156,907
商品	96,774	122,212
原材料及び貯蔵品	132,574	140,650
その他	315,065	305,786
流動資産合計	2,219,731	2,432,777
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,614,968	6,624,614
土地	848,690	848,690
建設仮勘定	32,952	47,268
その他(純額)	423,110	451,618
有形固定資産合計	7,919,721	7,972,191
無形固定資産	190,894	246,680
投資その他の資産		
差入保証金	797,815	800,794
その他	639,791	673,006
投資その他の資産合計	1,437,607	1,473,800
固定資産合計	9,548,223	9,692,672
資産合計	11,767,954	12,125,449
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	601,925	522,251
短期借入金	-	1,360,000
1年内返済予定の長期借入金	916,711	847,692
未払法人税等	692,666	8,764
前受金	709,353	966,123
賞与引当金	112,040	36,696
その他	972,578	948,357
流動負債合計	4,005,275	4,689,884
固定負債		
長期借入金	1,196,016	980,000
資産除去債務	273,914	288,997
その他	71,545	71,083
固定負債合計	1,541,475	1,340,081
負債合計	5,546,751	6,029,965
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	608,825	608,825
資本剰余金	468,373	468,373
利益剰余金	5,219,262	5,100,549
自己株式	△109,909	△109,909
株主資本合計	6,186,552	6,067,839
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	34,651	27,644
その他の包括利益累計額合計	34,651	27,644
純資産合計	6,221,203	6,095,483
負債純資産合計	11,767,954	12,125,449

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	2,219,700	3,099,081
売上原価	1,142,500	1,454,834
売上総利益	1,077,199	1,644,247
販売費及び一般管理費	1,490,719	1,589,773
営業利益又は営業損失(△)	△413,519	54,473
営業外収益		
受取利息	1,661	1,639
未払配当金除斥益	679	744
その他	2,453	1,264
営業外収益合計	4,794	3,648
営業外費用		
支払利息	4,546	4,347
その他	606	320
営業外費用合計	5,153	4,667
経常利益又は経常損失(△)	△413,879	53,454
特別損失		
減損損失	148,836	-
固定資産除却損	823	407
その他	49	-
特別損失合計	149,708	407
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△563,588	53,046
法人税、住民税及び事業税	2,316	4,399
法人税等調整額	△181,841	23,348
法人税等合計	△179,525	27,747
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△384,063	25,299
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△384,063	25,299

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主 損益調整前四半期純損失(△)	△384,063	25,299
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	7,548	△7,006
その他の包括利益合計	7,548	△7,006
四半期包括利益	△376,515	18,292
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△376,515	18,292
少数株主に係る四半期包括利益	-	-



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。